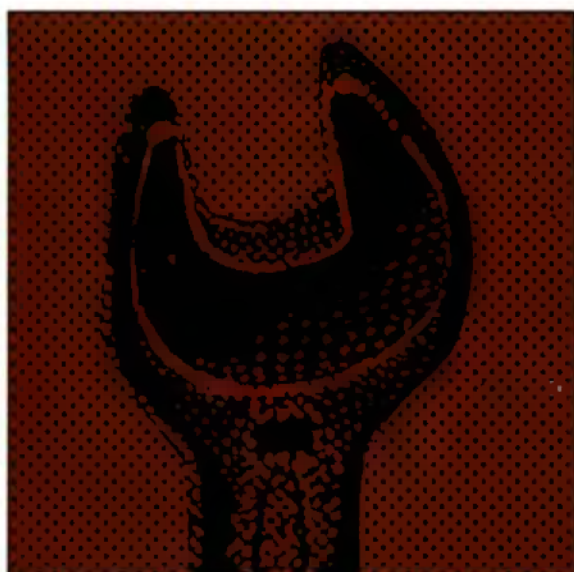


三菱ふそう

ザ・グレート'92モデル

FP.FT.FU.FV.FN.FS

電気リカル 整備解説書
システム



トバ技セ 商品総括部
サービス資料グループ
持出厳禁

09103 92 (M)

MMC 三菱自動車

三菱ふそう

ザ・グレート

エレクトリカルシステム

整備解説書

まえがき

この整備解説書は、ザ・グレート エレクトリカルシステムの整備にあられる皆さまのために、調整要領及び整備作業要領を記載してあります。

正しい整備，無駄のない迅速な整備を行うため，本書を十分活用されますようお願いいたします。

本書の他に次の関連整備解説書がありますので併せてご活用ください。

- ・ザ・グレートシャシ整備解説書（コードNo.2032257C）
- ・6D2，6D4型エンジン整備解説書（コードNo.2038907E）
- ・DC，8M2型エンジン整備解説書（コードNo.2038908E）
- ・ザ・グレート電子制御式インジェクションポンプシステム整備解説書（コードNo.2038909E）
- ・ザ・グレートアンチロックブレーキシステム（ABS）／アンチスピンレギュレータ（ASR）整備解説書（コードNo.2032259C）

ご不明な点につきましては，最寄りの三菱ふそう販売会社にお問い合わせください。

本書に記載してあります諸元及び整備数値等は，その後の改良のため予告なく変更することがありますので，あらかじめご了承ください。

1991年10月

MMC三菱自動車

目 次

本書の編集	1	5.4.3 点 検	59
1. 概 要	7	5.4.4 組立て	62
2. スタータシステム	21	5.4.5 組立て後の点検, 調整	64
2.1 概 要	21	5.5 トラブルシューティング	67
2.2 諸 元	24	6. インテークエアヒータシステム	68
2.3 整備基準	25	6.1 概 要	68
2.4 特殊工具	26	6.2 諸 元	70
2.5 整備要領	26	6.3 整備基準	71
2.5.1 取外し, 取付け	26	6.4 整備要領	72
2.5.2 スタータの分解	28	6.4.1 取外し, 取付け	72
2.5.3 スタータの点検	33	6.4.2 点 検	72
2.5.4 スタータの組立て	39	6.5 トラブルシューティング	75
2.5.5 スタータ組立て後の点検, 調整	45	7. バッテリ	76
2.5.6 スタータリレーの点検	46	7.1 概 要	76
2.5.7 スタータスイッチの点検	47	7.2 諸 元	76
2.5.8 セフティリレーの点検 (スタータリレー電源カット用)	47	7.3 整備基準	76
2.6 トラブルシューティング	48	7.4 整備要領	77
3. サブスタータシステム〈過給機付〉	49	7.4.1 取外し, 取付け	77
3.1 概 要	49	7.4.2 点 検	77
3.2 整備要領	49	7.5 トラブルシューティング	78
3.2.1 取外し, 取付け	49	8. ヒューズ	79
3.2.2 点 検	49	8.1 概 要	79
3.3 トラブルシューティング	50	8.2 整備基準	83
4. コールドスタートシステム	51	8.3 整備要領	83
4.1 概 要	51	9. ヒュージブルリンク	85
4.2 整備要領	51	9.1 概 要	85
4.3 トラブルシューティング	51	9.2 整備要領	85
5. オルタネータ	52	9.2.1 取外し, 取付け	85
5.1 概 要	52	9.2.2 点 検	85
5.2 諸 元	54	10. コンビネーションスイッチ	86
5.3 整備基準	55	10.1 概 要	86
5.3.1 整備基準表	55	10.2 整備要領	87
5.3.2 締付けトルク表	55	11. ライティングシステム	89
5.4 整備要領	56	11.1 概 要	89
5.4.1 取外し, 取付け	56	11.2 諸 元	94
5.4.2 分 解	56	11.3 整備基準	94

11.4	整備要領	95	15.3.1	取外し, 取付け	144
11.4.1	取外し, 取付け	95	15.3.2	点検	144
11.4.2	点検	99	15.4	トラブルシューティング	145
11.4.3	取付け後の点検, 調整	102			
11.5	トラブルシューティング	105	16.	バックブザー	146
12.	メータシステム	107	16.1	概要	146
12.1	概要	107	16.2	整備基準	146
12.2	整備基準	109	16.3	整備要領	147
12.3	整備要領	111	16.3.1	取外し, 取付け	147
12.3.1	取外し, 取付け	111	16.3.2	点検	147
12.3.2	点検	112	16.4	トラブルシューティング	147
12.4	トラブルシューティング	116	17.	オーディオ	148
13.	インジケータ・アンド・ ウォーニングランプシステム	118	17.1	概要	148
13.1	概要	118	17.2	諸元	149
13.2	整備基準	123	17.3	整備要領	150
13.3	整備要領	124	17.3.1	取外し, 取付け	150
13.3.1	取外し, 取付け	124	17.3.2	点検	151
13.3.2	点検	127	17.4	トラブルシューティング	152
13.4	トラブルシューティング	130	18.	シガレットライター	154
14.	ワイパ・アンド・ウォッシュシステム	133	18.1	概要	154
14.1	概要	133	18.2	整備基準	154
14.2	整備基準	134	18.3	整備要領	154
14.3	整備要領	135	18.3.1	取外し, 取付け	154
14.3.1	取外し, 取付け	135	18.3.2	点検	154
14.3.2	点検	137	18.4	トラブルシューティング	155
14.3.3	取付け後の点検, 調整	140	19.	コンクリートポンプ車及び消防車用 メータシステム	156
14.4	トラブルシューティング	142	19.1	概要	156
15.	ホーン	143	19.2	整備基準	156
15.1	概要	143	19.3	整備要領	157
15.2	整備基準	143	19.3.1	取外し, 取付け	157
15.3	整備要領	144	19.3.2	点検	157
			19.4	トラブルシューティング	159

本書の編集

1. 用語, 単位

本書の用語, 単位は次のように定めている。

(1) 前 後

車両の進行方向側を前, 進行方向と反対側を後とする。

(2) 左 右

車両の進行方向に向かい, それぞれ左及び右とする。

(3) 整備基準用語

・基準値

設計上の呼び寸法, 部品単一の設計上の寸法または部品を組立てたときの部品相互の標準すきま, あるいはアセンブリの標準性能を示す。

[] 内は基本径を示す。

・限度

性能上, 強度上からこれ以上使用できず, 部品交換または修理を必要とする数値である。

(4) 締付けトルク

ボルト, ナット等の締付け過不足は性能上とくに重要である。したがって, 締付け部位によっては締付けトルクを規定している。

規定していない部位の締付けは, 一般ボルト, ナットの締付けトルク表に基づき行う。

(5) 単 位

長さ, 重さ, 面積及び体積等はメートル法表示で指示している。温度については, 摂氏℃表示で指示している。

<一般ボルトナットの締付けトルク>

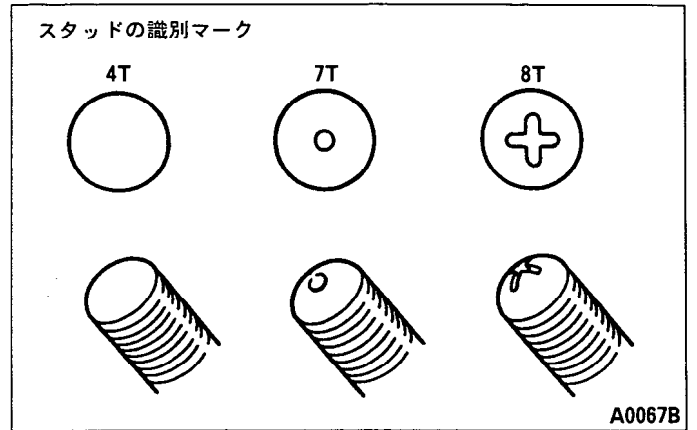
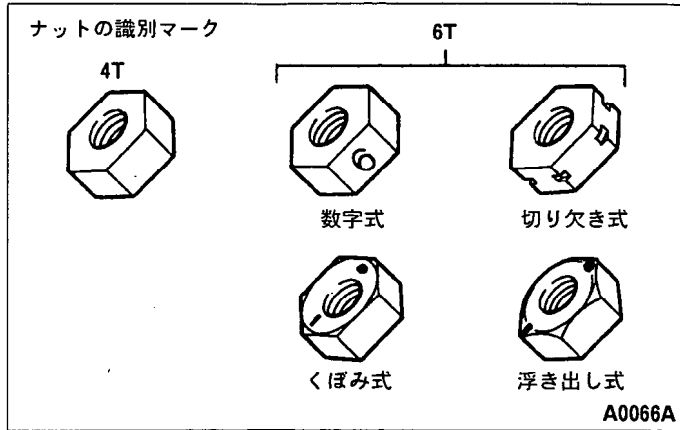
単位 : kgm

ねじ径 mm	ピッチ mm	4 T (頭部マーク 4または○)	7 T (頭部マーク 7または⊖)	8 T (頭部マーク 8または⊕)
5	0.8	0.2~0.3	0.4~0.6	0.5~0.7
6	1.0	0.4~0.6 [0.4~0.6]	0.7~1.1 [0.8~1.2]	0.8~1.2 [0.9~1.4]
8	1.25	0.9~1.4 [1.0~1.5]	1.7~2.6 [1.9~2.8]	2.0~3.0 [2.2~3.3]
10	1.25	1.9~2.8 [2.1~3.1]	3.5~5.5 [3.9~6.0]	4.5~6.0 [5.0~6.5]
	1.5	1.8~2.7 [1.9~2.9]	3.3~5.0 [3.6~5.4]	4.3~6.0 [4.5~6.5]
12	1.25	3.4~5.0 [3.8~5.5]	7.0~9.5 [8.0~11]	8.5~11 [9.0~12]
	1.75	3.1~4.7 [3.4~5.2]	6.5~8.5 [7.0~9.5]	7.5~10 [8.5~11.0]
14	1.5	6.0~8.5	12~16	13~18
	2.0	5.5~7.5	11~14	12~17
16	1.5	9.5~13	18~24	20~27
	2.0	9.0~12	16~22	19~26

ボルト, ナットは, 規定で定められたものを使用し, とくに指定のない部位は左記一般ボルト, ナットの締付けトルクで締付ける。

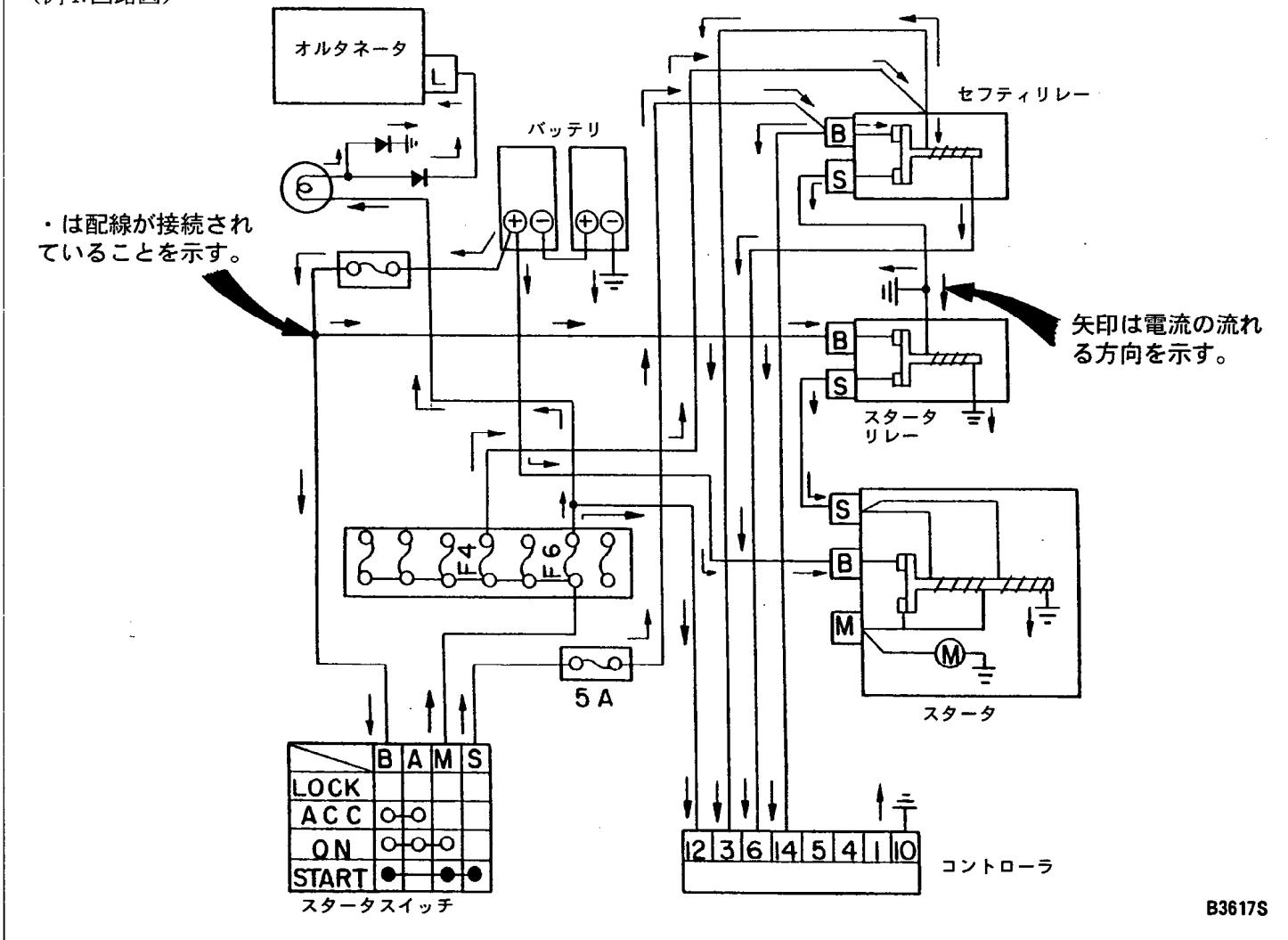
注意!

- ねじ部及び座面は, 乾燥状態である。
- [] 内は, フランジボルト, ナットを示す。
- ナットとボルト (スタッド) の識別マークが相違しているときは, ボルト (スタッド) の識別マークの締付けトルクで行う。

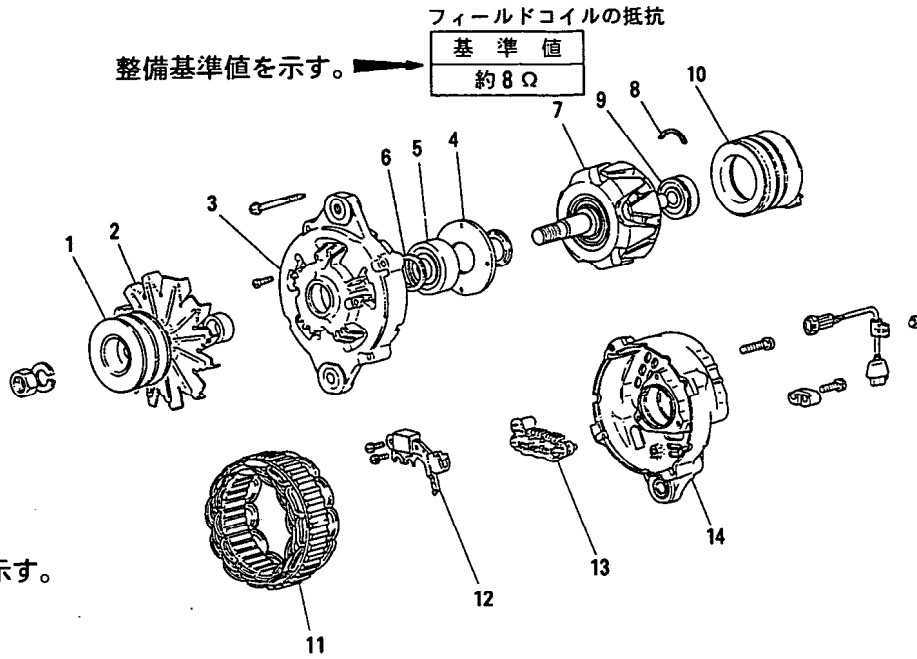


2. 記載内容の説明

(例1.回路図)



(例2.分解)



整備基準値を示す。

フィールドコイルの抵抗
基準値
約8Ω

分解順の一例を示す。

〈分解順〉

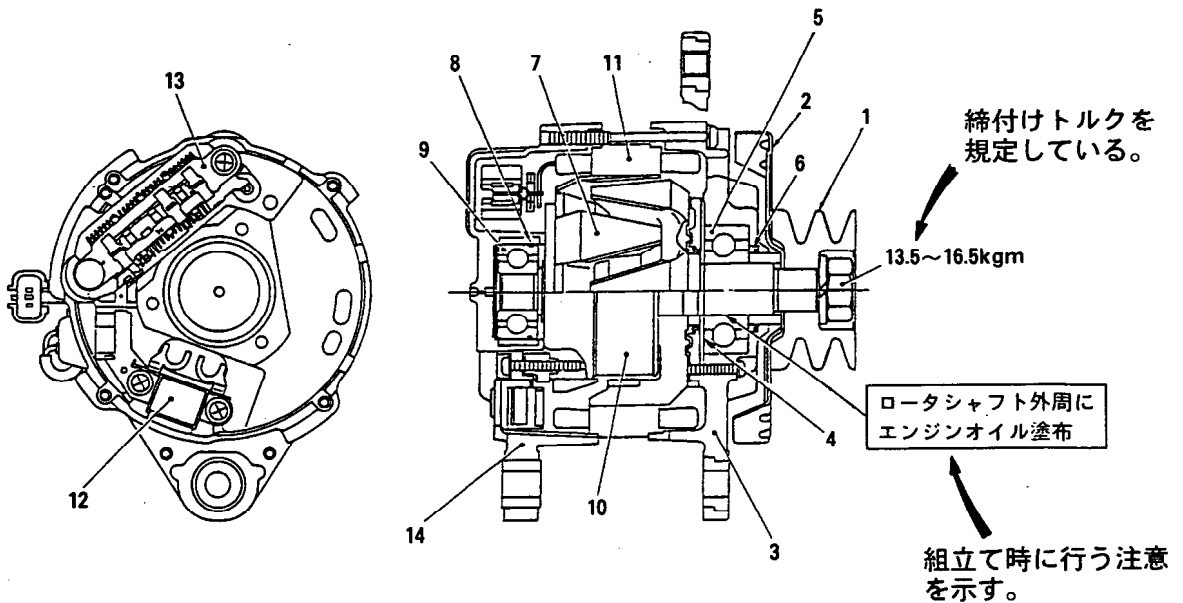
- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| ① プーリ | 6 オイルシール | ⑪ ステータ |
| ② ファン | 7 ロータ | ⑫ レギュレータ |
| ③ フロントブラケット | 8 スプリング | ⑬ レクチファイヤ |
| ④ カバー | 9 リヤベアリング | ⑭ リヤブラケット |
| ⑤ フロントベアリング | 10 フィールドコイル | |

各イラスト（分解，組立て図等）は，各装置の種類によらず整備要領が同一の場合には代表例を記載している。

○印は本文中に分解要領の説明があることを示す。

A0368A

(例3.組立て)



〈組立て順〉

- 14→⑬→⑫→⑪→10→3→6→5→4→7→9→⑧→②→①

組立て順の一例を示す。

○印は本文中に組立て要領の説明があることを示す。

A0369A